

アセアン各国における 法律事務所の調査報告

felicite IP Consulting Asia Pte. Ltd.

President and CEO

奥 啓徳

本調査の趣旨

- ▶ アセアン各国において知的財産を扱う法律事務所についての最新情報を収集し、日本貿易振興機構(JETRO)のアセアン各国のホームページ等での情報発信することにより、日系企業のアセアン各国における法律事務所選択の参考情報を提供するとともに、アセアン各国の法律事務所についての調査を行う。

調査対象及び調査方法

- ▶ JETROバンコク知的財産権部が指定するアセアン各国の所定の法律事務所を対象とする。
- ▶ インターネット検索による上記調査対象についての基礎情報収集を行う。
- ▶ アンケート調査による上記調査対象についての詳細情報収集を行う。

調査の実施期間

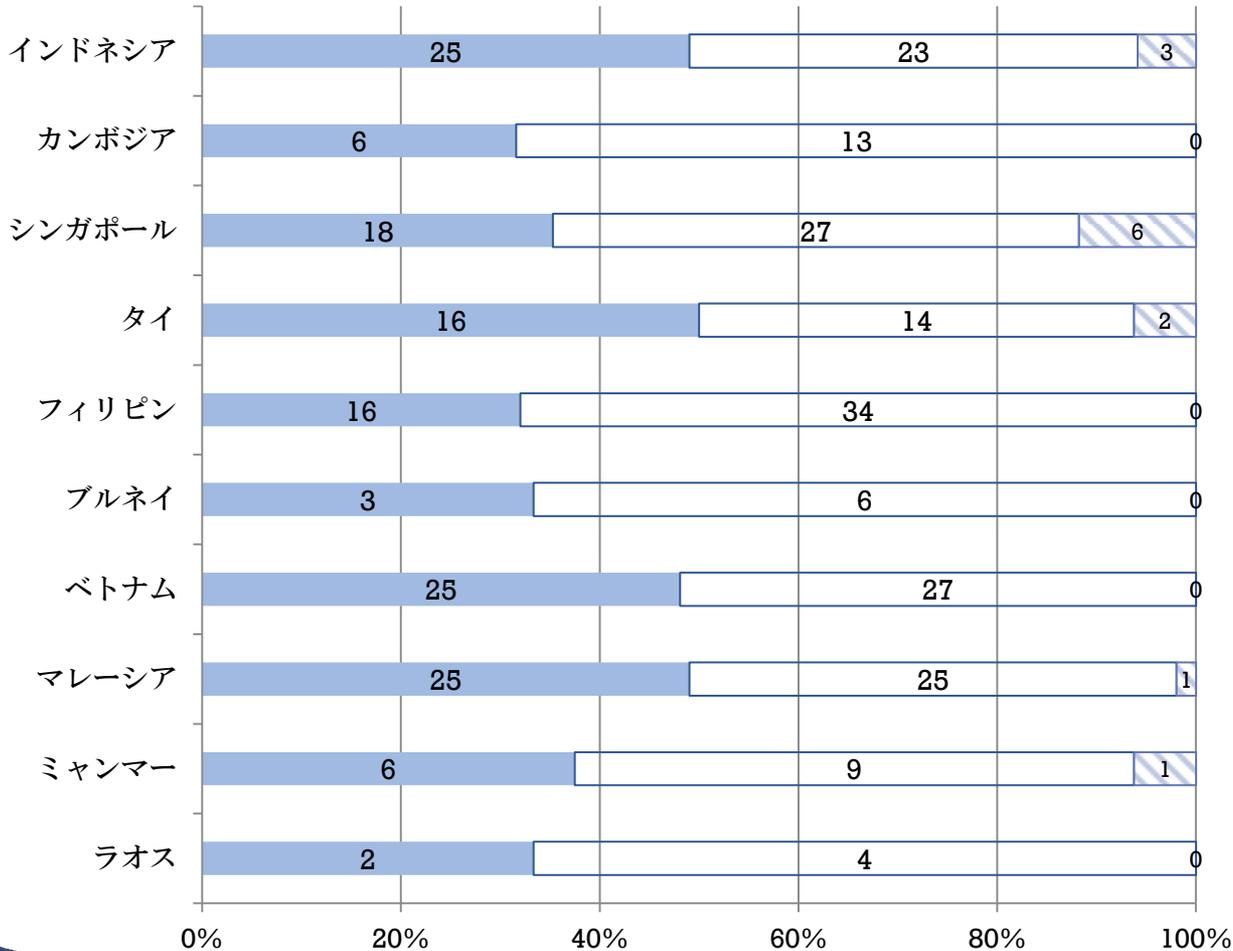
- ▶ 2016年1月11日から
- ▶ 2016年2月29日まで

調査の結果及び分析

※分析対象はアンケートに回答を頂いた146社の事務所となっております。

※守秘義務等により開示して頂けない項目が多かった為、分析はあくまでも参考のものとさせていただきます。

調査対象数及び回収状況



■ 回収数

□ 未回収数
(応答なし)

▨ 不参加数

§ 実際送達数 §

324

§ 全体回収数 §

140

§ 全体回収率 §

43%

§ 回収率 Best 3 §

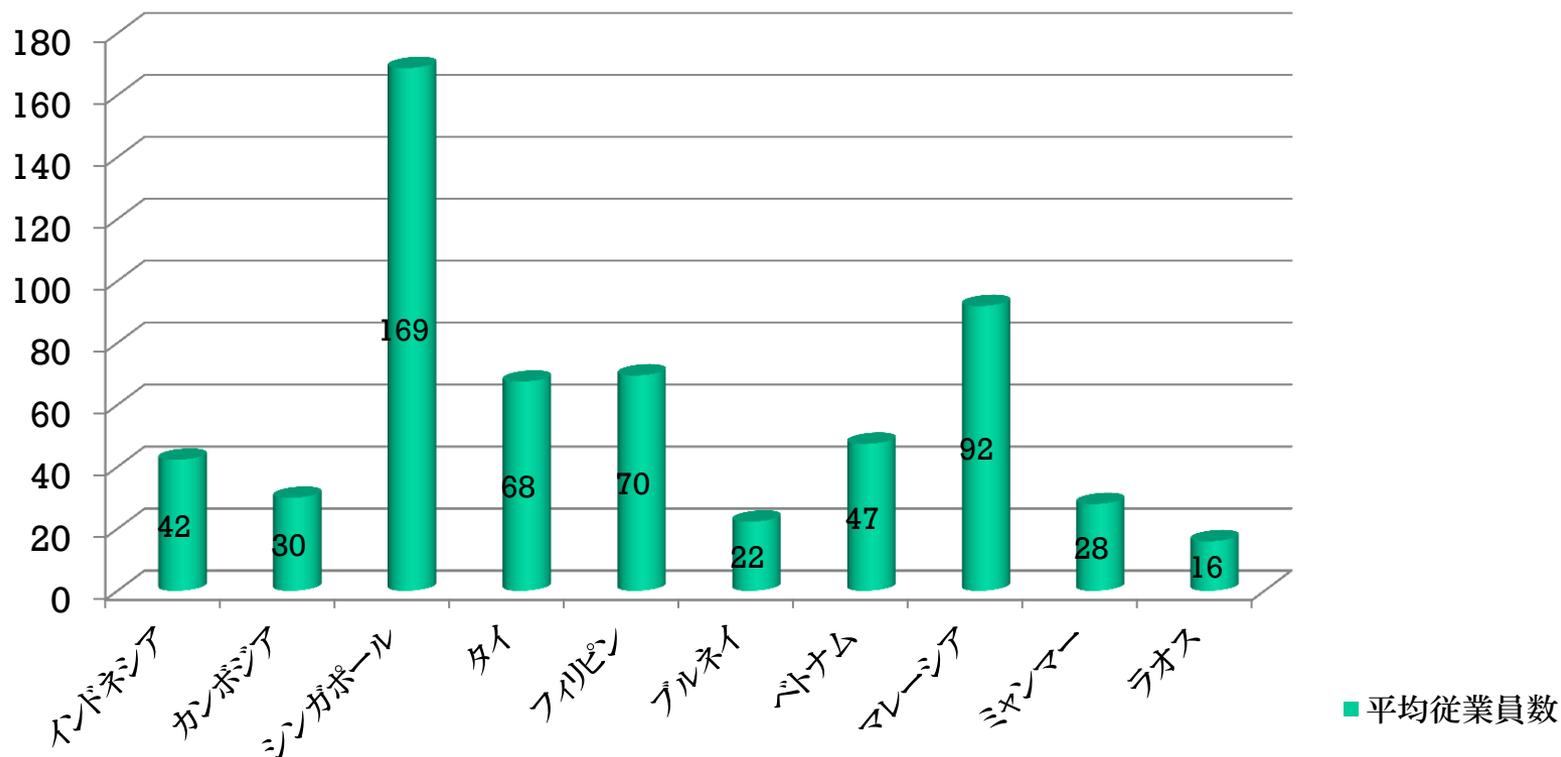
タイ(52%)
マレーシア(51%)
ベトナム(50%)

§ 回収率 Worst §

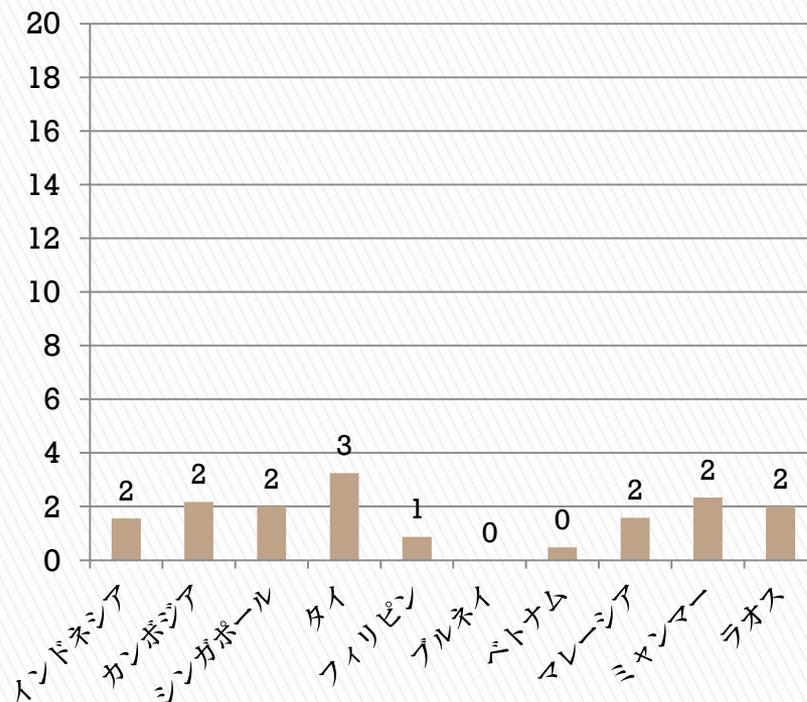
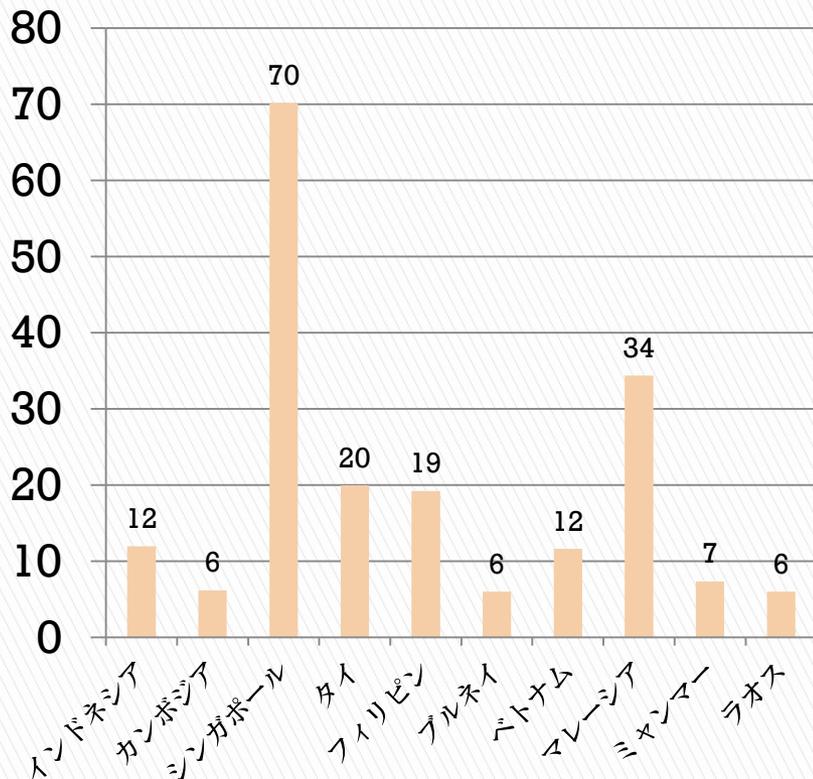
ブルネイ(33%)
カンボジア(33%)
ラオス(33%)

事務所規模

平均従業員数



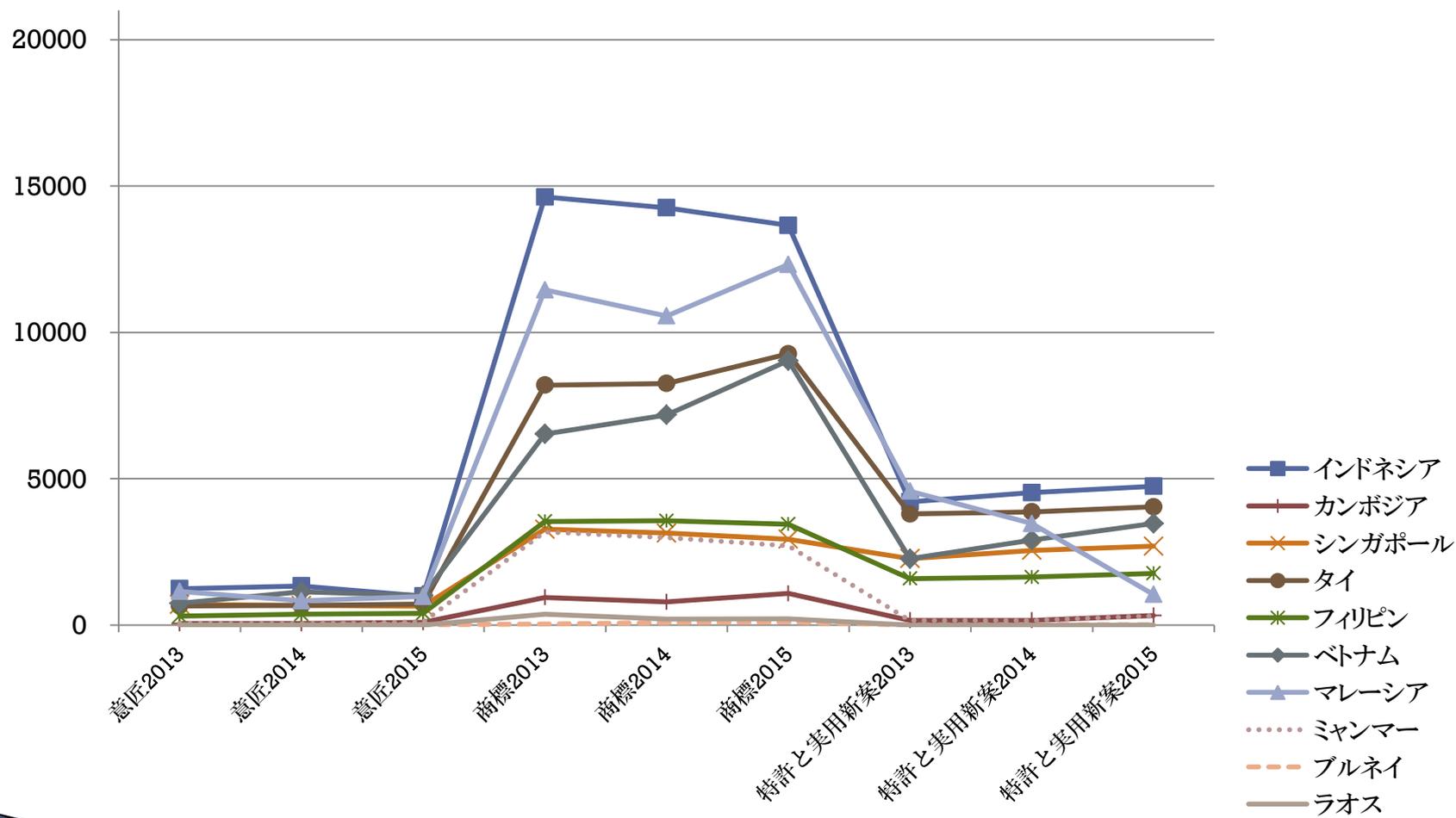
資格所有者数及び日本語対応状況

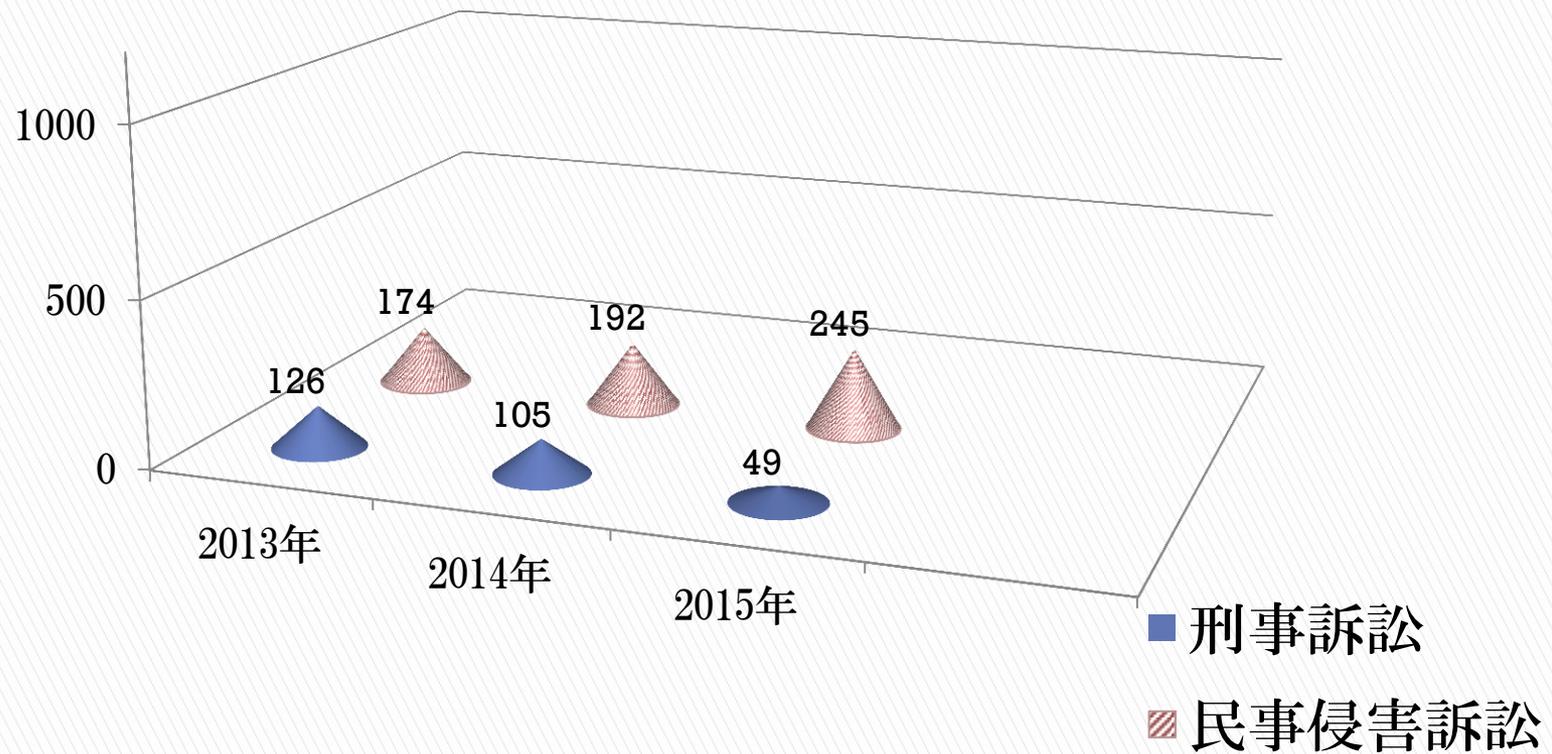


弁護士等専門家の平均人数

日本語対応可能な平均人数

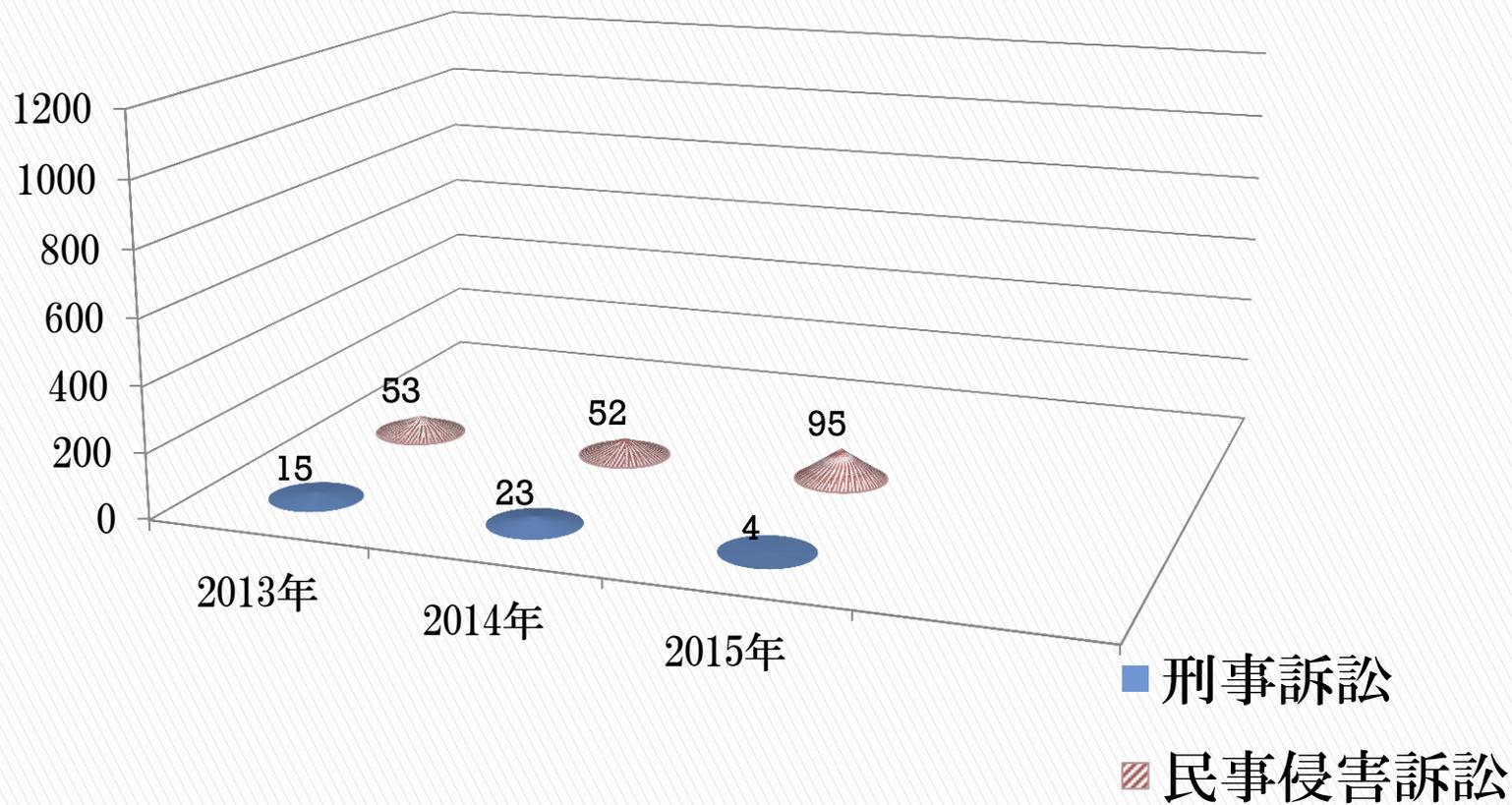
出願件数の年次推移





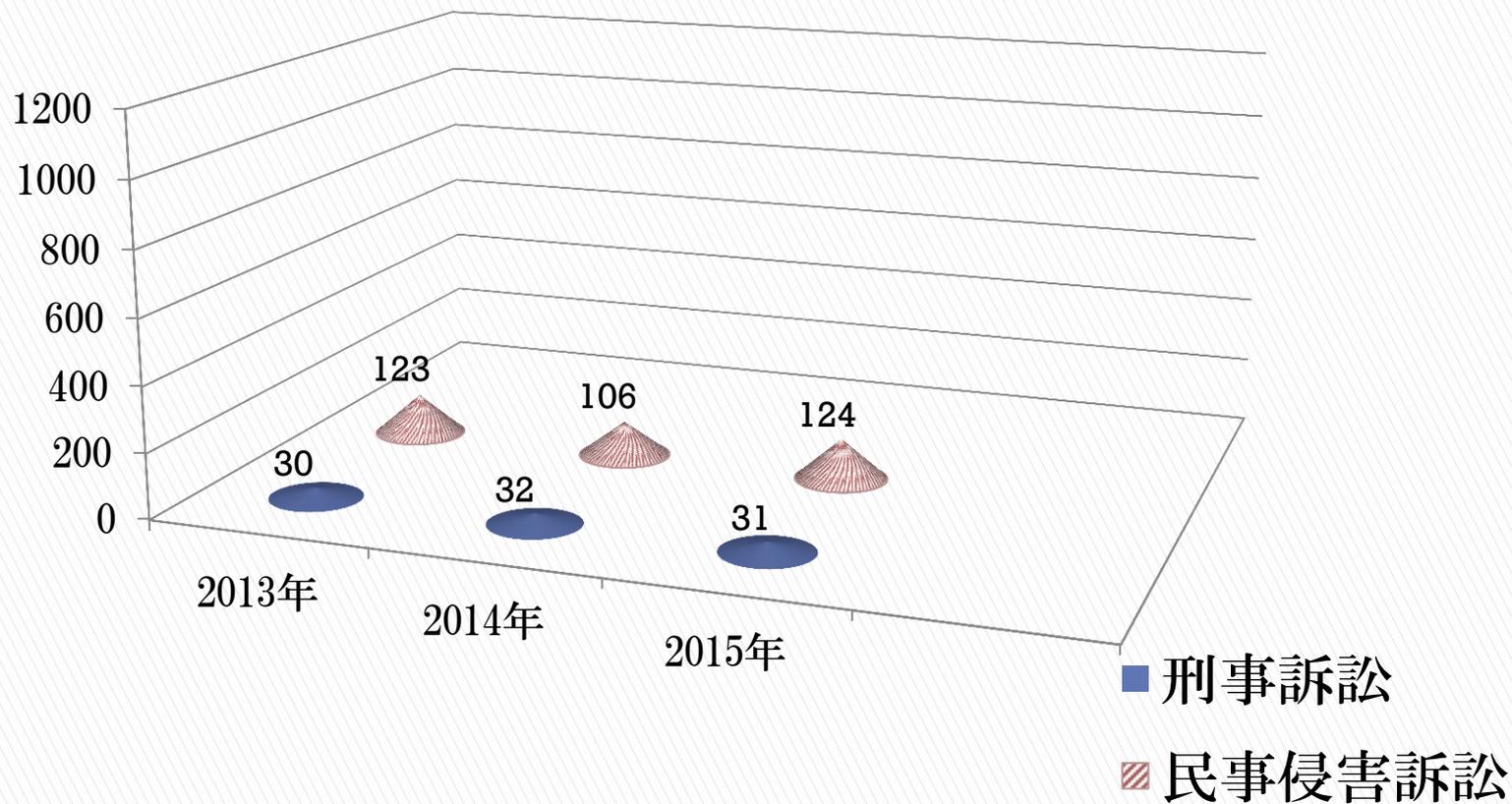
刑事訴訟及び民事侵害訴訟件数の比較

インドネシアの場合



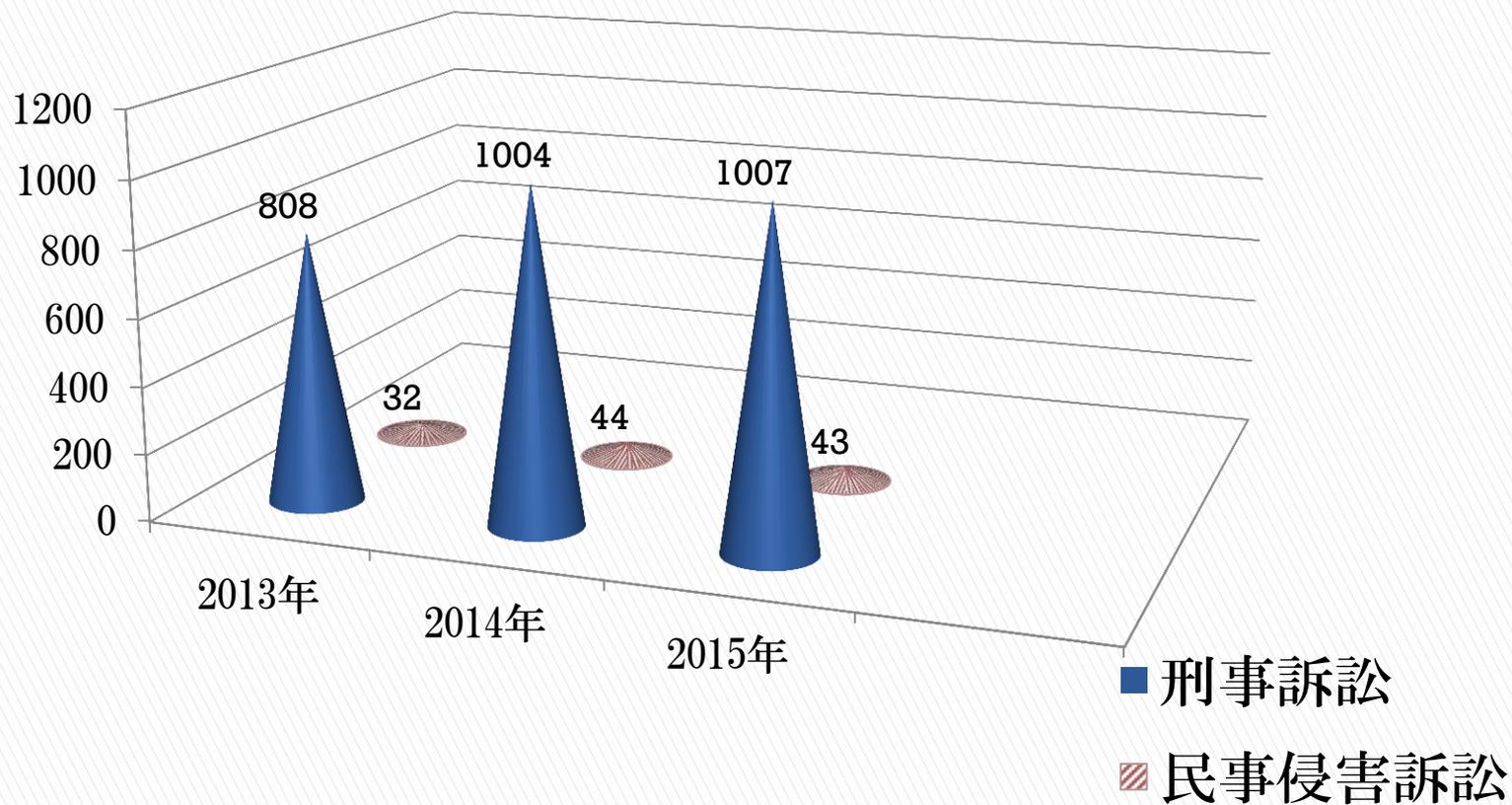
刑事訴訟及び民事侵害訴訟件数の比較

カンボジアの場合



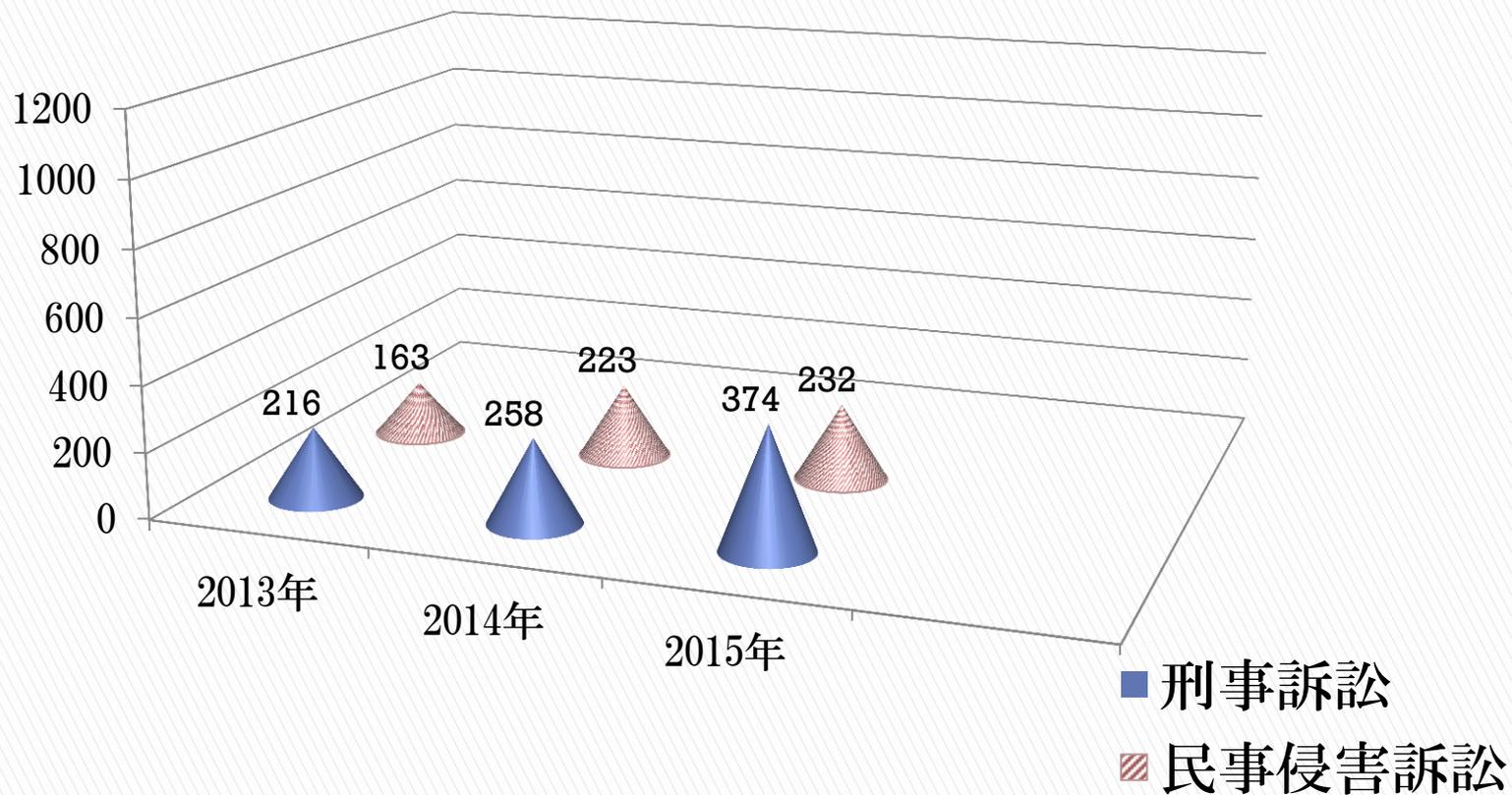
刑事訴訟及び民事侵害訴訟件数の比較

シンガポールの場合



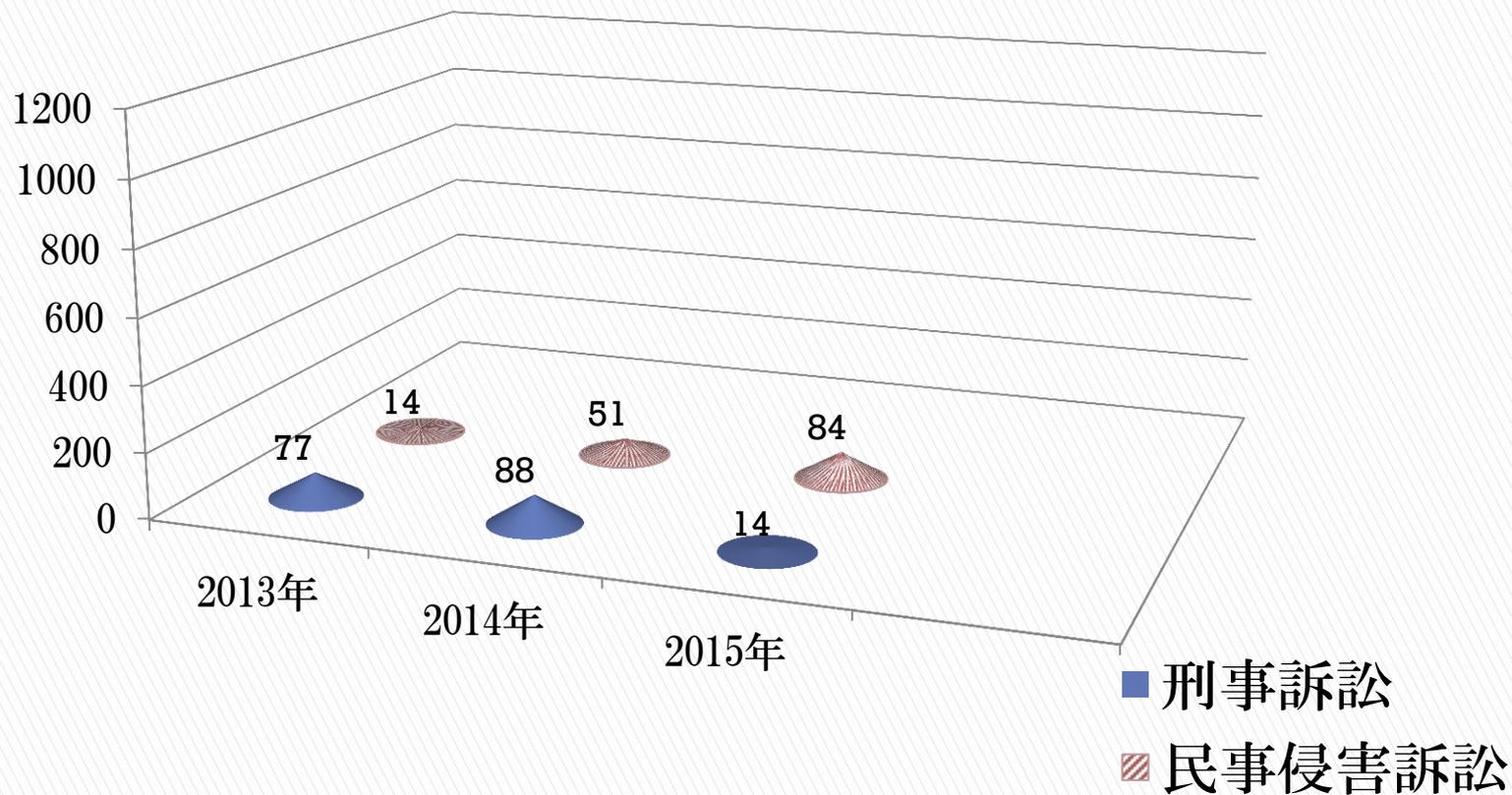
刑事訴訟及び民事侵害訴訟件数の比較

タイの場合



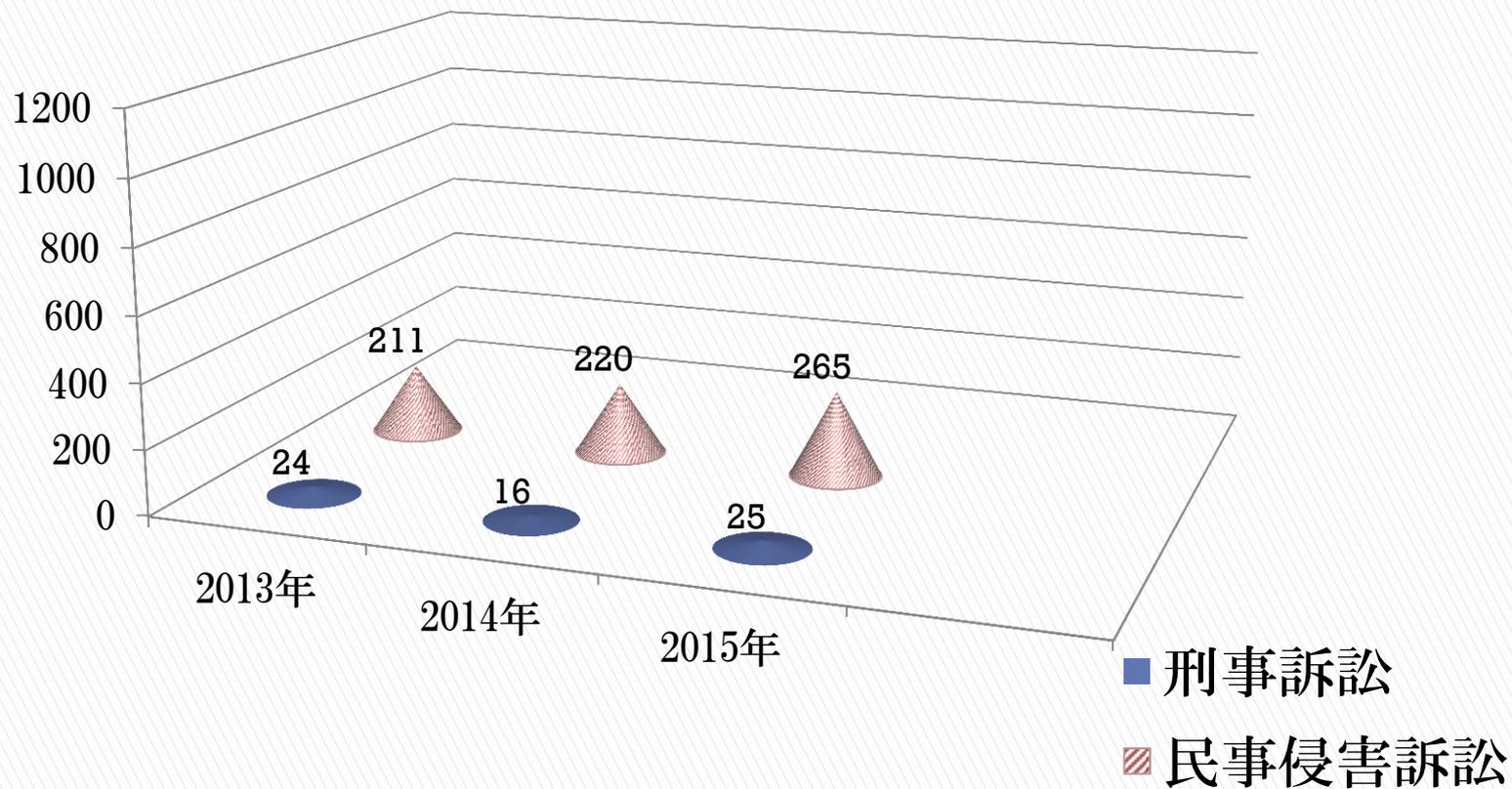
刑事訴訟及び民事侵害訴訟件数の比較

フィリピンの場合



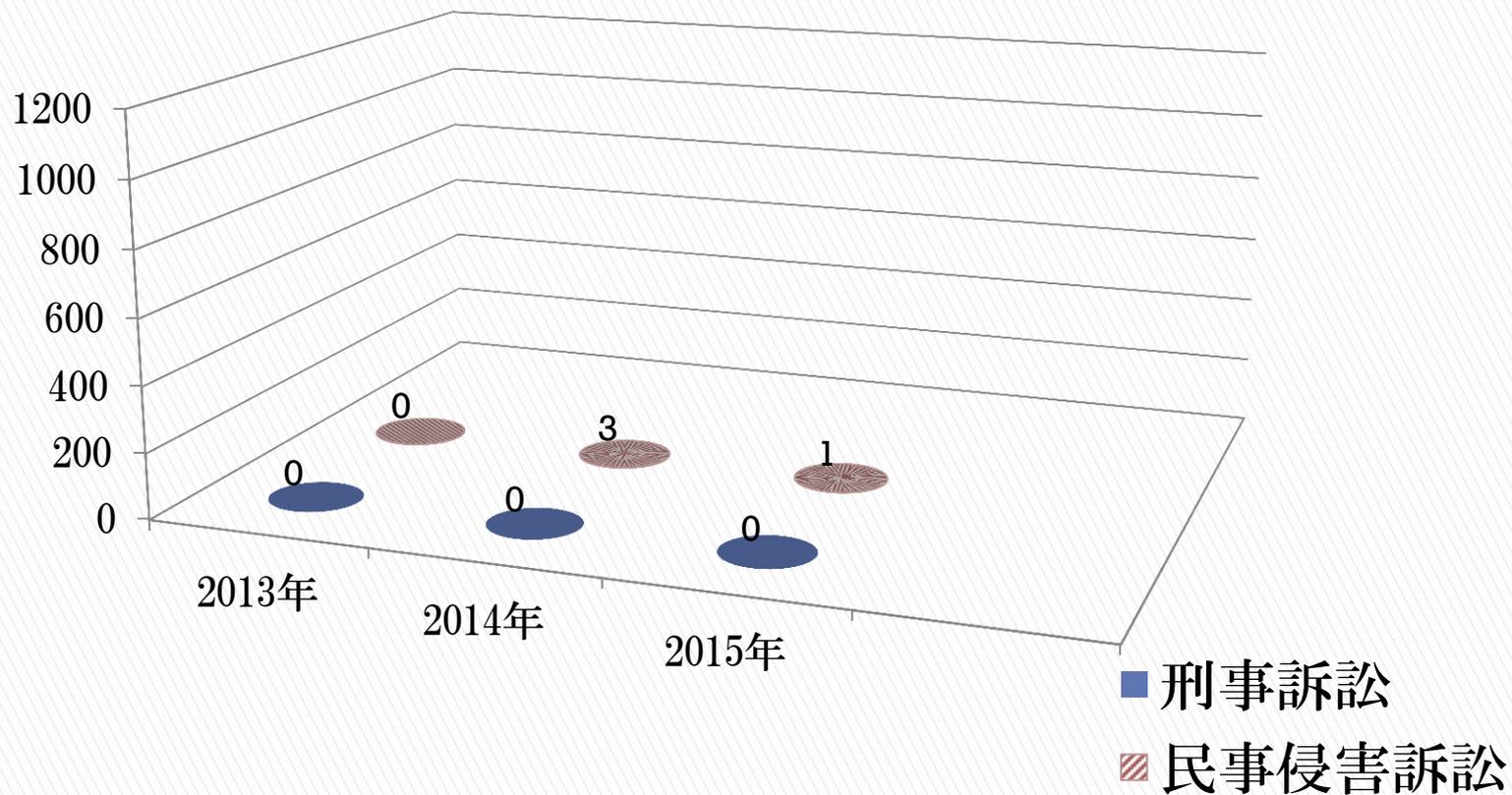
刑事訴訟及び民事侵害訴訟件数の比較

ベトナムの場合



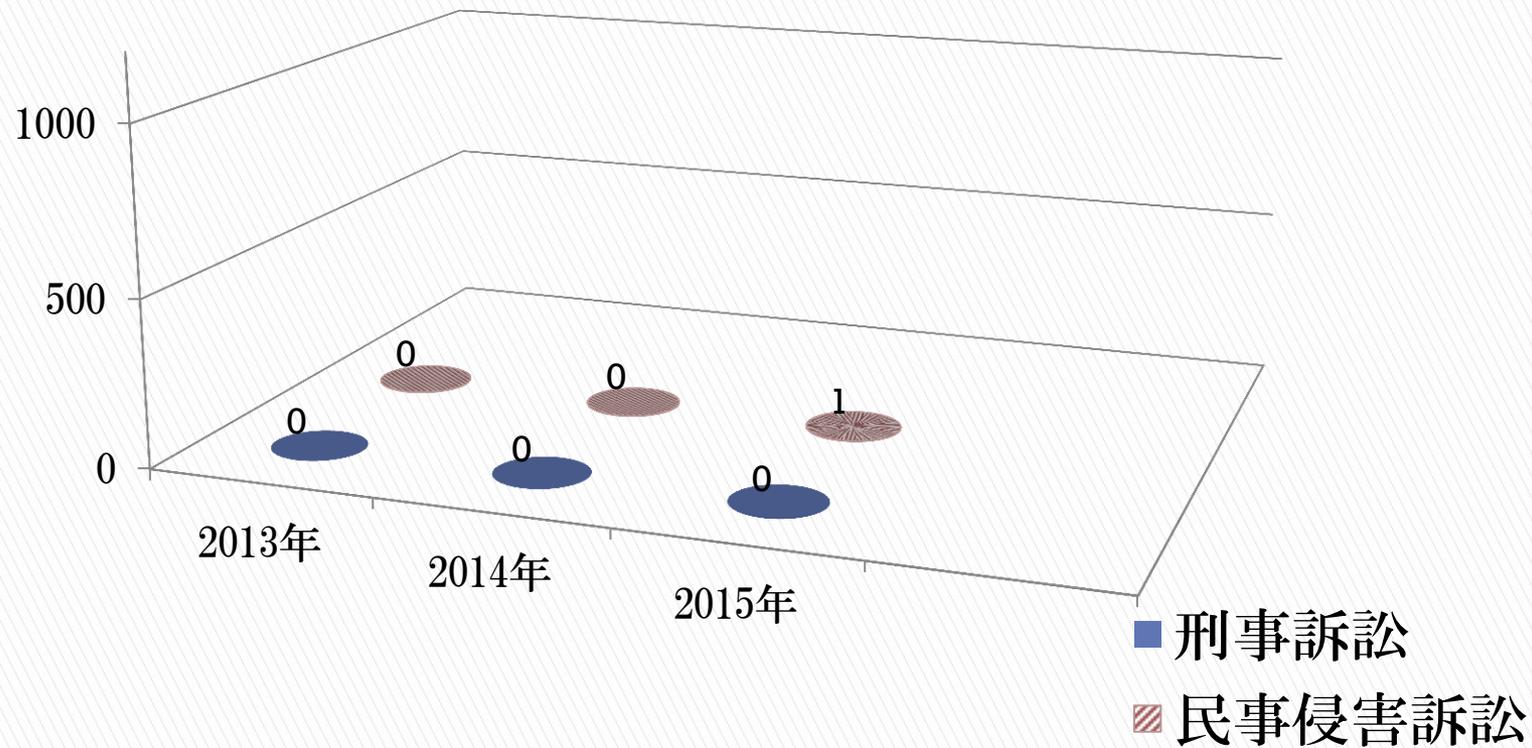
刑事訴訟及び民事侵害訴訟件数の比較

マレーシアの場合



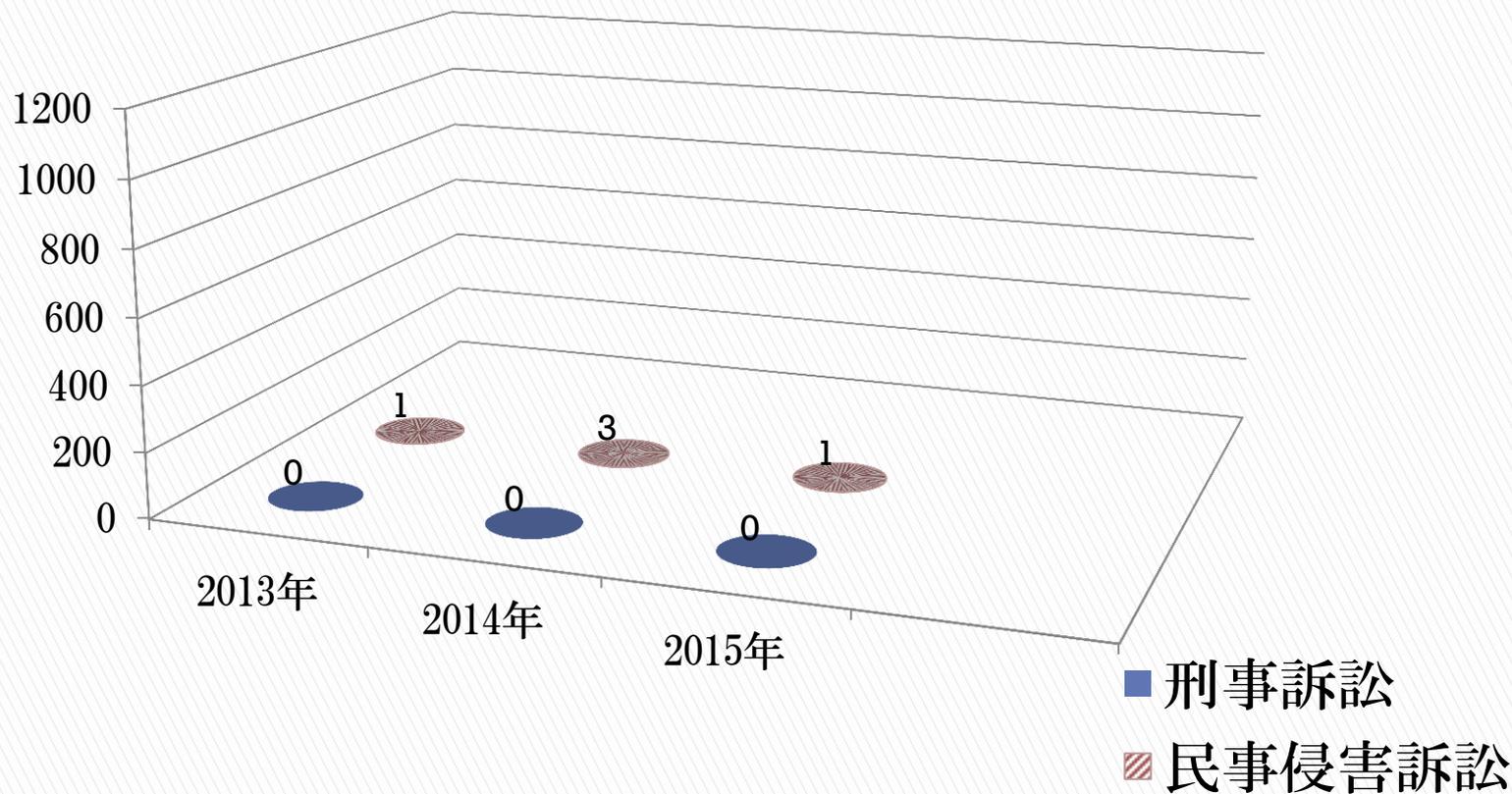
刑事訴訟及び民事侵害訴訟件数の比較

ミャンマーの場合



刑事訴訟及び民事侵害訴訟件数の比較

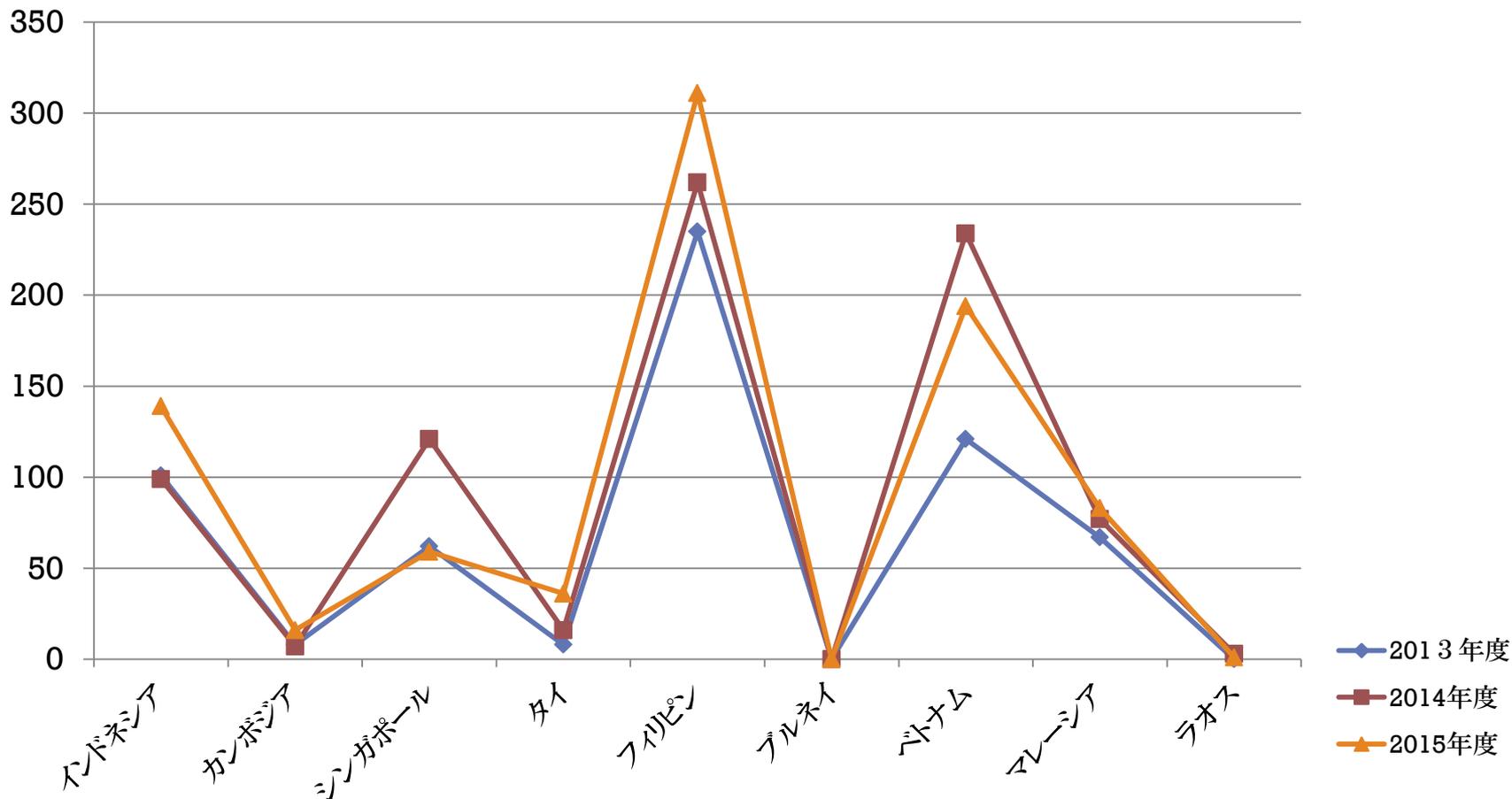
ブルネイの場合



刑事訴訟及び民事侵害訴訟件数の比較

ラオスの場合

無効審判・取消審判の比較



ミャンマーについては当該項目が設定されておりましたので、記載していません。

日系企業へのアドバイス

- ▶ ASEAN知財のレベルは？
- ▶ 意見のバラツキは？
 - 鵜呑み
 - 担当者能力
 - セカンドオピニオン

丸投げではなく自ら仮説→検証を行い、
あくまでも参考意見として活用

日系企業へのアドバイス

- ▶ ASEAN各国でどのようにその権利を使いますか？
 - 訴訟
 - 自社技術・製品保護
 - ASEAN人脈大事
 - 各ASEAN特許庁における実態審査
 - コンフリクト

ハブ構想を活用
日本をハブ？シンガポールをハブ？

Thank you!

会社名

felicite IP Consulting Asia Pte. Ltd.

本社所在地

80 Robinson Road #10-01A Singapore,068898

代表取締役

Yoshinori Oku

奥 啓徳

oku@felicite-ip.com

<http://www.felicite-ip.com>